

千葉県福祉ふれあいプラザ

令和7年度利用者調査（アンケート）結果報告

1. ふれあいホール・介護実習センター施設（貸館）利用団体
 - ・ふれあいホール・ギャラリー
 - ・介護実習室・研修室・講師控室・工作室
2. 介護実習センター県民研修受講者
3. 介護予防トレーニングセンター利用者

上記利用者に対して満足度の利用者調査を実施しました。

令和 8年 3月 まとめ

1. ふれあいホール・介護実習センターの施設利用団体調査

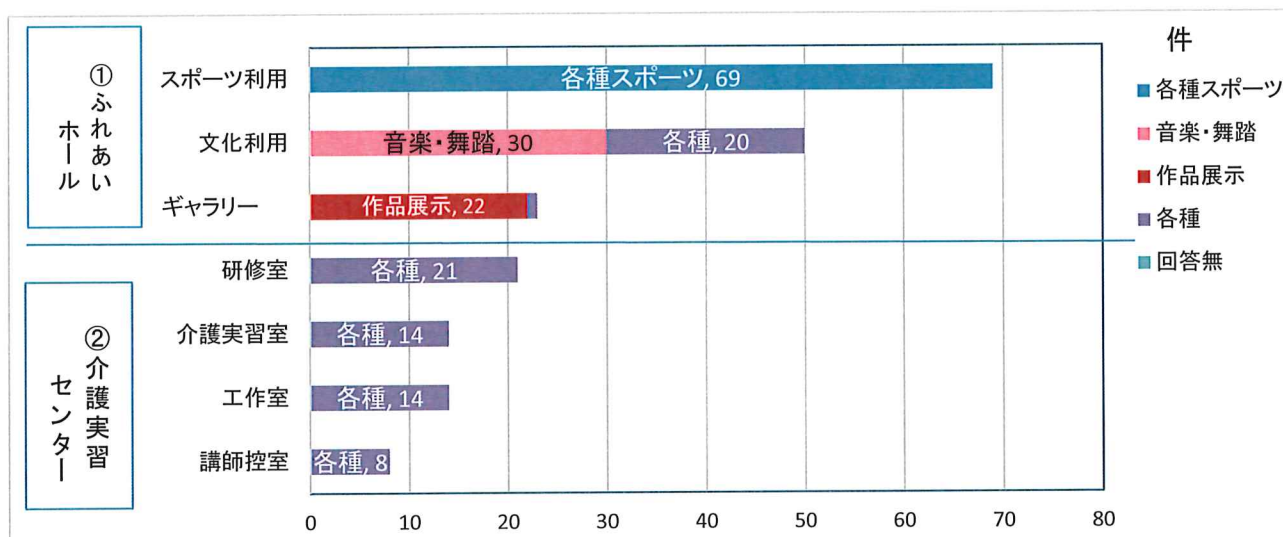
【調査概要】

調査対象者	本年度利用団体		
実施期間	令和8年1月8日～2月13日		
	調査対象者数	有効回答数	回答率
令和7年度	339	174	51%
令和6年度	324	161	50%

昨年度に続き「ちば施設予約サービス」に登録団体中、本年度ご利用いただいた団体を対象にアンケートを実施しました。前年比利用者数が増え、比例して調査対象数が増えました。戻回答率は昨年度とほぼ同じの51%でしたが、満足度はアップし、おおむね80%の方から「満足」の回答をいただきました。しかしながら、少数ではあるが「不満足」のご指摘をいただいている点については、真摯に受け止めて今後の改善に繋げて参ります。

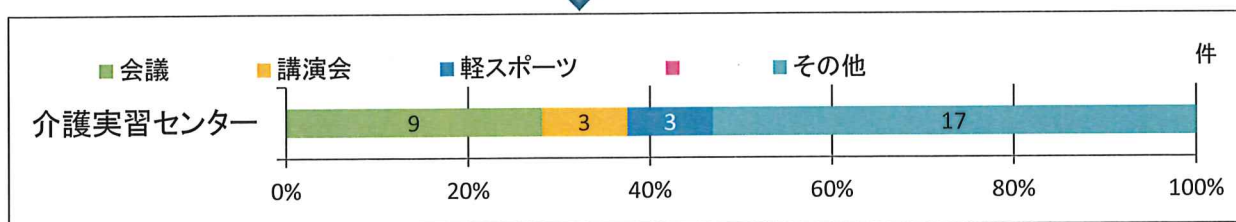
1) 回答団体の利用施設と利用目的

(複数施設利用の重複回答含む)



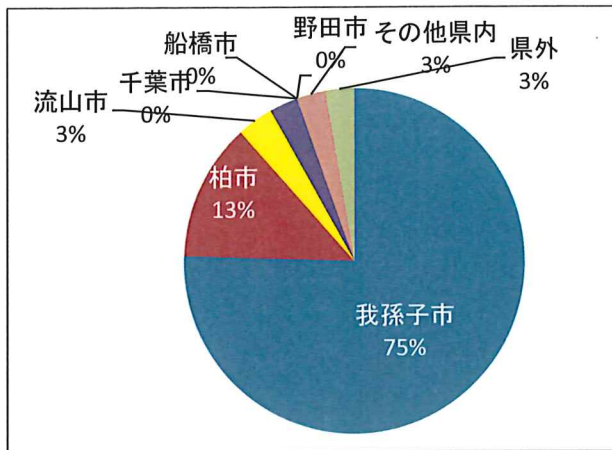
- ① ホールの
- 社交ダンス・ショートテニス・バドミントン・卓球などの利用が主となっている。
 - 文化利用では発表会やカラオケ、音楽コンサート、舞踊などの利用が主である。
 - ギャラリーは絵画、写真、工芸作品等の作品展での利用となっている。

② 介護実習センターの「各種」利用の内訳



介護実習センターの研修室、介護実習室などは各団体とも都度、利用人数や目的に応じて各部屋をご利用いただいています。

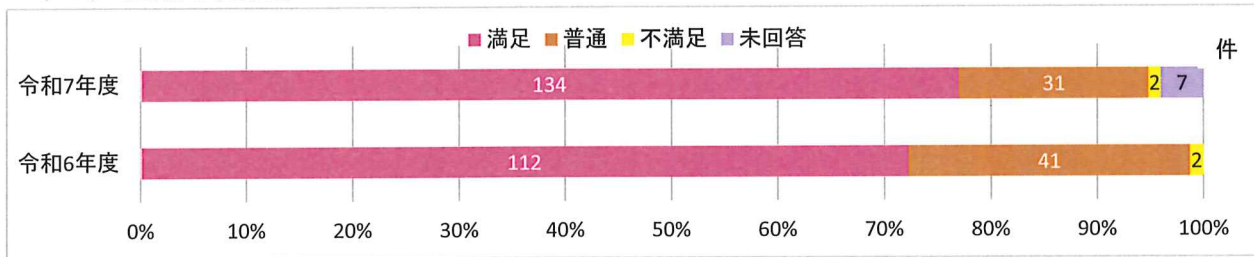
2) 回答団体の所在地 (未回答は除く)



昨年度の貸館のご利用は我孫子市の団体が69%、柏市が約14%程度でした。本年度は我孫子市が75%、柏市が13%と東葛地区の団体のご利用が多くなっています。

3) 千葉県福祉ふれあいプラザについての感想

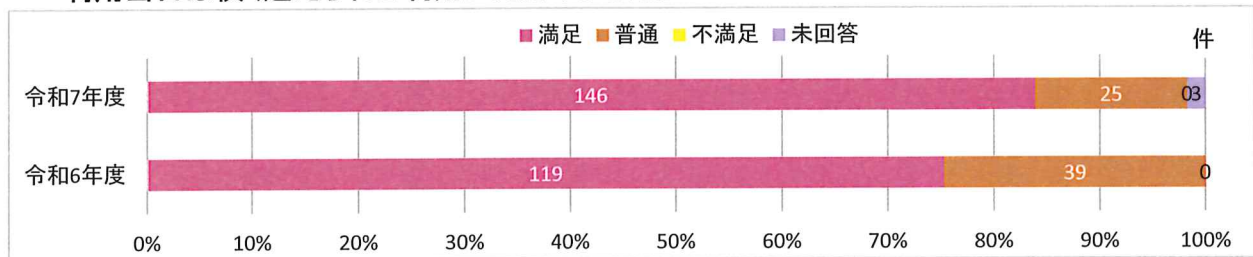
(1) 全体的感想



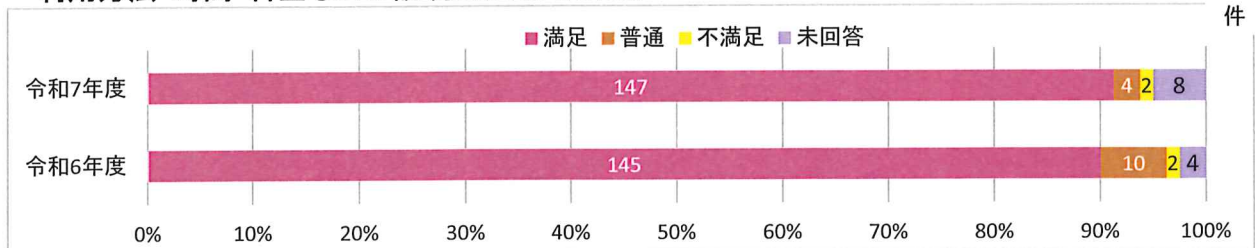
「全体的感想」としては7割強の方から「満足」の回答を頂いており、ほぼ適切なサービスの提供ができていると思われまます。引き続き適切なサービスが提供できるように努めます。

(2) 職員の対応について

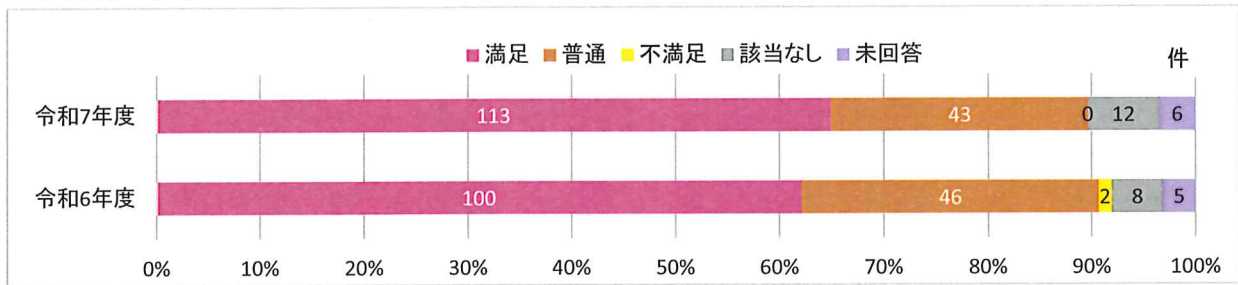
・利用当日は快く迎えられご利用いただけましたか



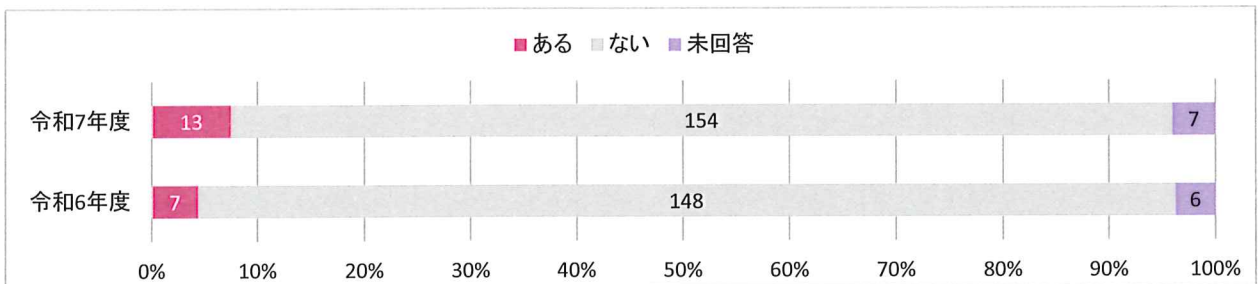
・利用方法・時間・料金などの説明は適切でしたか



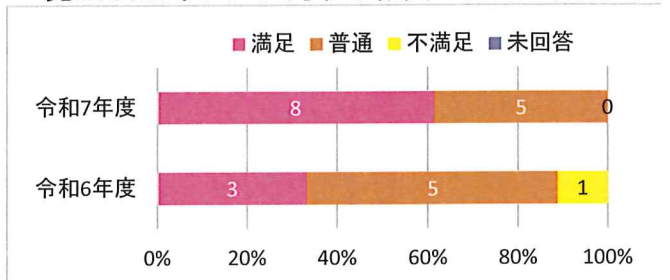
・事前打ち合わせや会場準備へのサポートは適切でしたか



・ご利用中にトラブルが起こったことがありますか

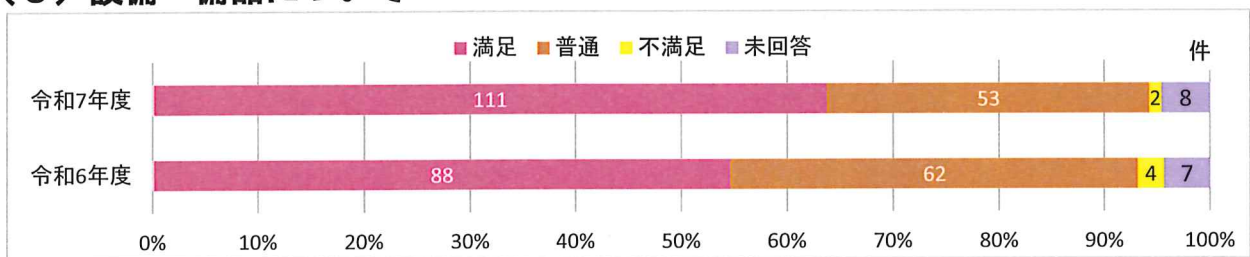


・発生したトラブルに対する職員の対応は適切でしたか (トラブルがあった団体のみ)



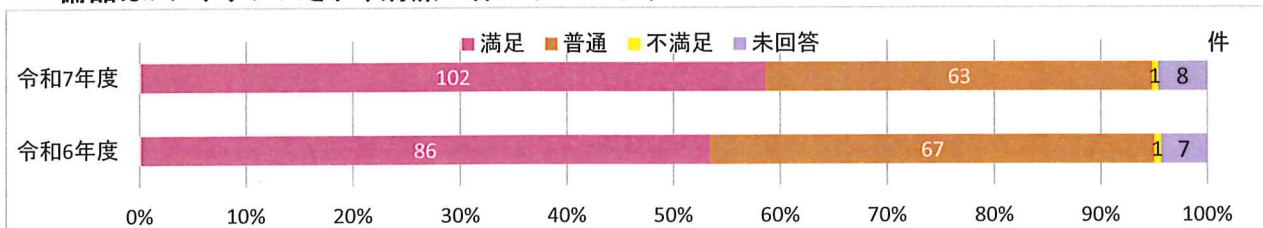
・利用中のトラブルを経験された方が昨年度より増加（7%）
 ・トラブル時の職員の対応についてはおおむね適切であったと思われるが、引き続き職員の知識・技術の習熟に努め、改善に努めます。

(3) 設備・備品について



保管スペースや区分を明確にして、どなたにもわかりやすくご利用いただけるように努めていますが、さらなる改善に努めていきます。

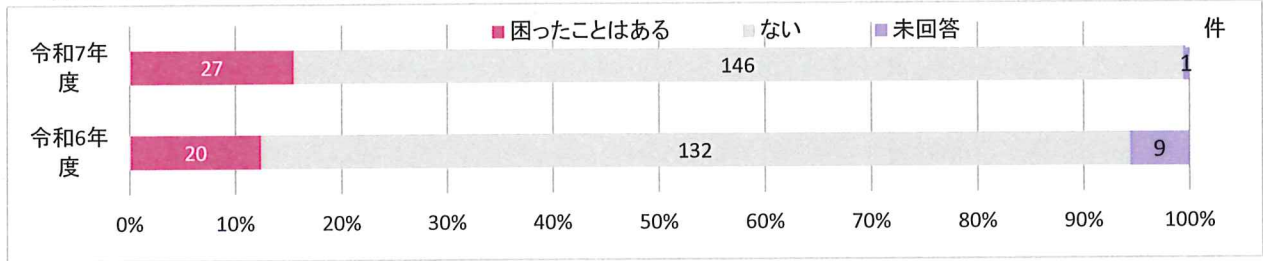
・備品はメンテナンスされ、清潔に保たれていますか



老朽化した機器や備品については可能な限り更新を実施し、日々のメンテやトラブル時は即時対応に努めていますが、一層の対応強化を図ってまいります。

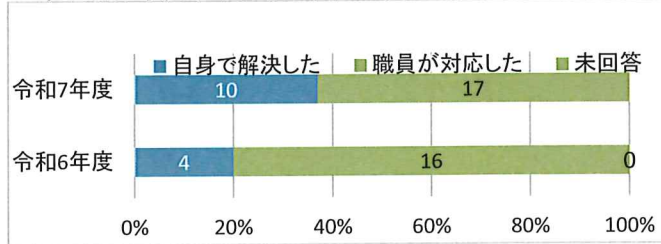
(4) 設備・機器の操作の操作について

・操作で困ったことはありませんでしたか



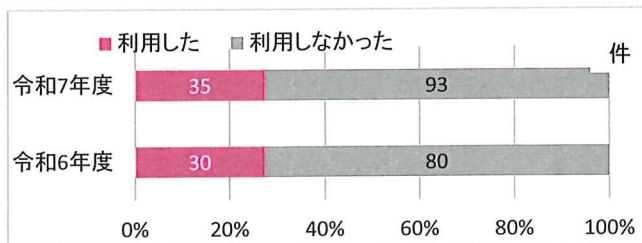
・困った時、どのように対応されましたか

(困ったことがあった団体のみ)

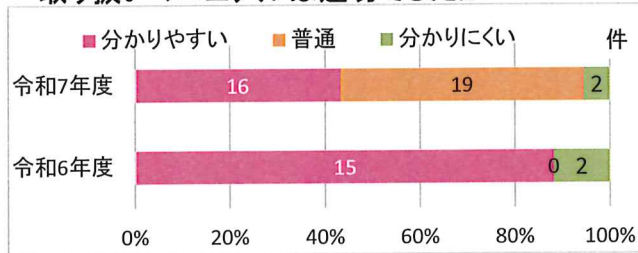


・操作で困った経験をされた方が1割強ありますが、昨年度に比して若干減少しています。また、ご自身で対応いただいているケースも多くなっています。機器の操作に慣れて頂いたこともあろうかと思われます。

・取り扱いマニュアルは利用されましたか



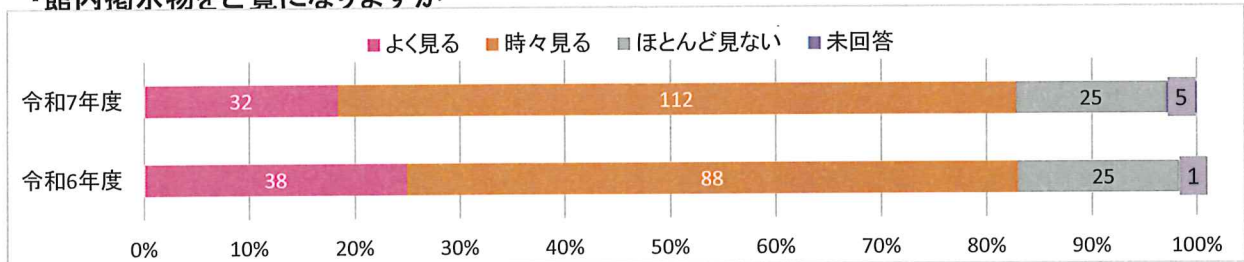
・取り扱いマニュアルは適切でしたか



・マニュアルを利用された方は「分かりやすい」が多くなっています。

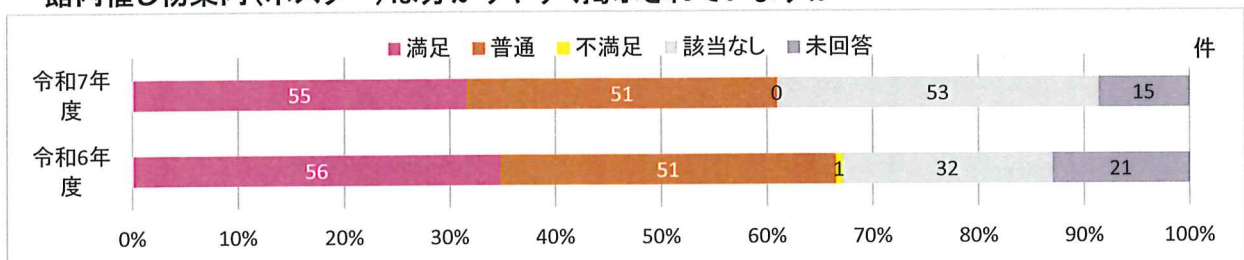
(5) 館内掲示物・催し物案内について

・館内掲示物をご覧になりますか

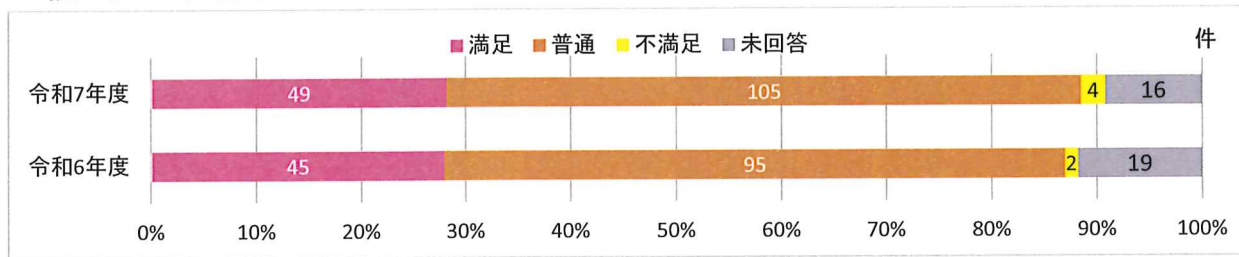


館内掲示を見て県民研修やイベントなど各種申し込みを多く頂いている模様です。

・館内催し物案内(ポスター)は分かりやすく掲示されていますか

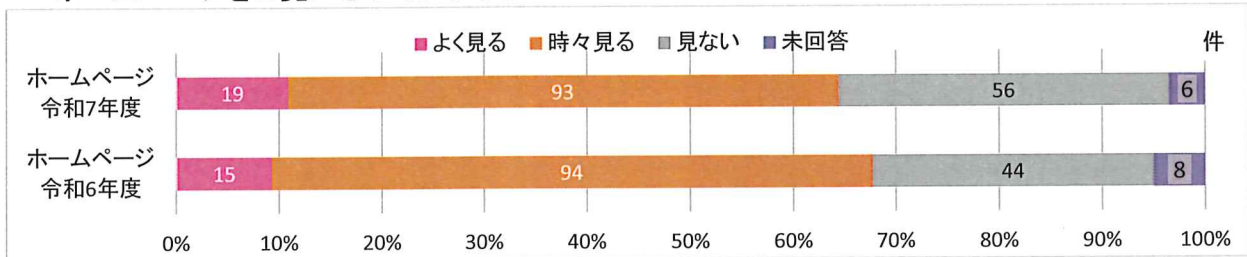


・催しもの内容などについてのお問い合わせに対し、適切なご案内ができたでしょうか



(6) 千葉県福祉ふれあいプラザのホームページについて

・ホームページをご覧になっていますか？

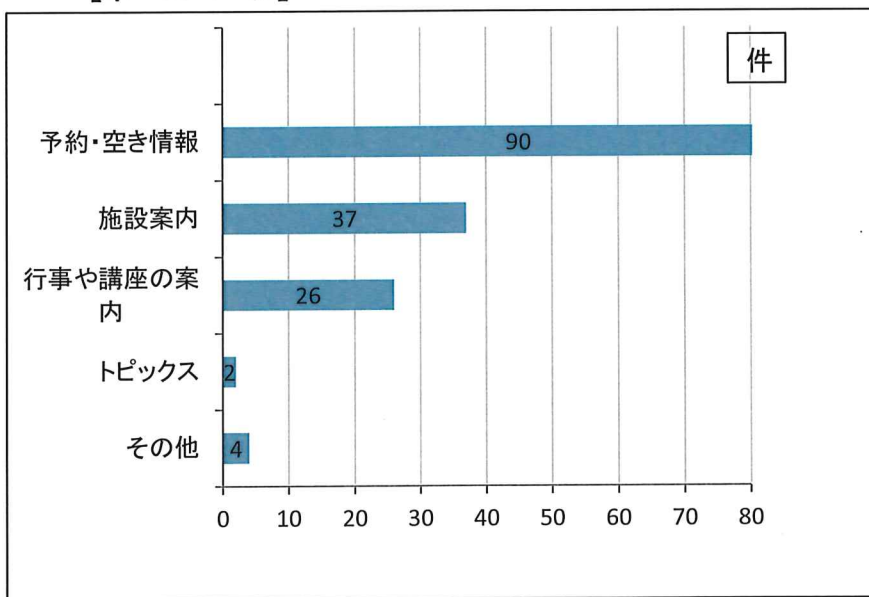


ホームページは7割程度の方がご利用いただいている模様です。

・ホームページでは主に何をご覧になりますか

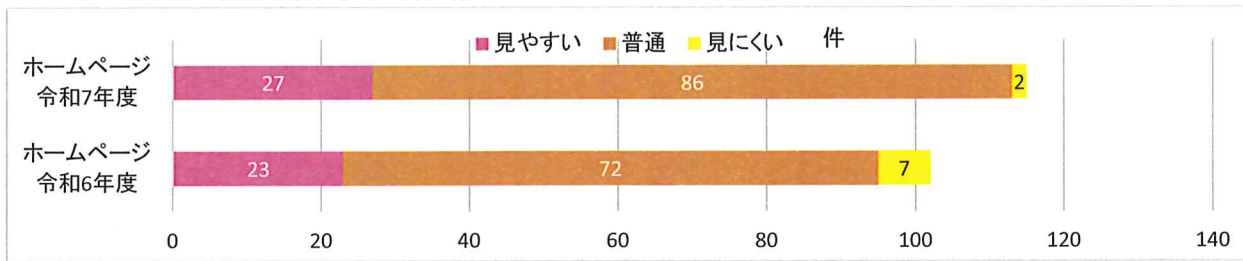
(上位2つ選択)

【ホームページ】



貸館登録団体対象のアンケートの事もあり、予約や施設案内などが多いが、行事やイベント、研修案内なども見ていただいています。

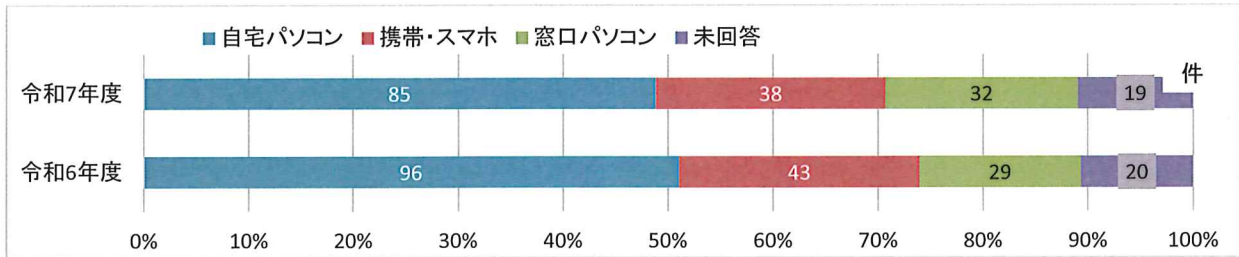
・ホームページは見やすいですか



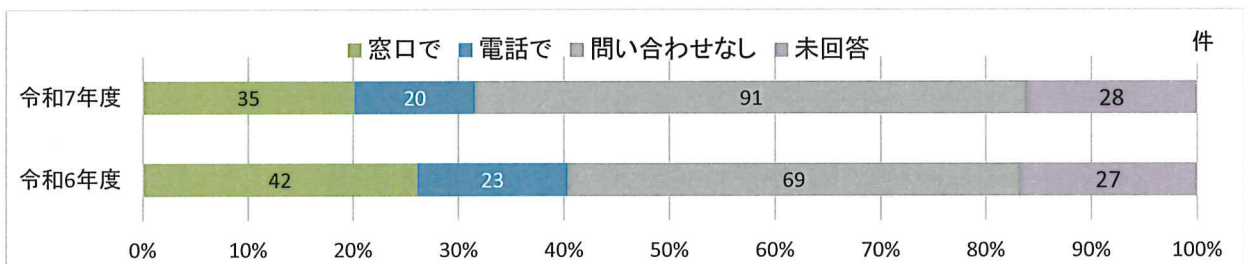
ホームページの見やすさの点ではなお改善の余地がありそうです。見やすさについてさらなる改善に努め、情報発信の強化に努めます。

(7) 予約サービスについて

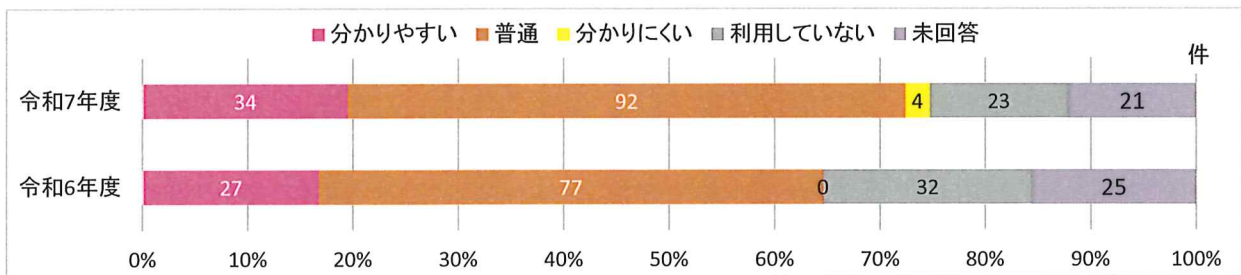
・予約はどちらでされますか



・予約サービス対応「てびき」は分かりやすいですか



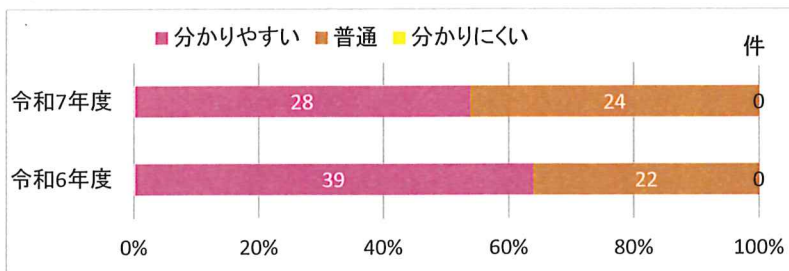
・操作方法の問い合わせはどのようにされましたか



*操作方法の問い合わせは依然として約3割の方からの問い合わせがあります。説明をすることでみなさまのご理解を得ています。

・問い合わせ時、説明は分かりやすかったですか

(問い合わせをした団体のみ)



前年度よりやや悪化の傾向が見られます。分かりやすい説明に努めます。

以上

	今どきFAXじゃないと抽選申込できないのはとても不便です。FAXしてから、改めてふれあいプラザに電話してFAX届いたかどうか聞かないと確認できないのは2度手間です。ネットで抽選申込ができるようにしてほしい。	S	メールでの受付も可能となっております。
	ホール利用の際、入場・退場の流れを決めるべきではないでしょうか。事故の内容にする配慮は必要だと思ふ。	B	貸館となっておりますので、入退場の流れは利用者様の方でお決め頂いております。
	エントランスホールに展示できるといい。	S	複合施設のため、共有部分は展示不可となっております。
	他の体育館と比べ、とても滑りやすく感じます。先日、原因はわかりませんが、転倒して骨折する事故が発生しています。	S	定期的に体育館用ワックスの塗布を行っております。グリップのきくシューズでのご使用をお願いいたします。
	利用団体が床の清掃をされていないかと思うことが度々あります。使用後の床掃除はきちんと行うように周知してください。	S	今後、徹底するようにいたします。
	1階にイベント案内スペースがなく、2階まで行かないとポスターが掲示されていない。2階を通らない人にはなかなか伝わりません。	B	複合施設のため、共有部分での掲示は不可となっております。イベント案内のラックは1階にございますので、ご活用ください。
設備	第2ギャラリーは素敵なギャラリーだけど場所がわかりにくい、気づきにくい。通りすがりにちよつと立ち寄れるギャラリーになりたいと思います。	B	ご不便をおかけしております。ギャラリーの案内表示を出すなど、改善を図っております
	立体作品展示台があるといいです。	G	保管場所がなく、ご希望に添えることは難しいです。
	研修室・介護実習室でWifiが使用できるようインターネット環境、設備を設けていただきたい。	K	研修室ではご利用になれます。事前にお問い合わせください。
	研修室の音響が壊れていてラジカセ対応だった。修理してほしい。	K	申し訳ありませんがAVタワーの老朽化のため修理ができません。ご理解をお願いします。
	天井の電燈が全電燈になっておらず、コートによっては明暗がある。	S	水銀灯はすべて点灯しております
	備品がもう少しあると良いと思います。(丈の高いパーテーション、ボード等)	S	保管場所がなく、ご希望に添えることは難しいです。
	ギャラリーの空調を改善してほしい。特に夏場は暑い。	G	構造上の問題でご迷惑をおかけしております。
	卓球台のキャスター、水平バランス、ネット操作の簡易化	S	ネットを新しく簡単に張れるものに更新いたしました。
設備	ドアのストッパーを改善してほしい。用具の出し入れに困っています。	S	扉がかなり重く、ご不便をおかけしております。定期的に更新していきます。
	椅子が軽いと有難いです。上げ下げに腰に負担がかなり大変です。	B	ご不便をおかけしておりますが、軽量なものは音が出やすく文化イベントでは不向きとなる為、ご理解をお願いいたします。
	2階ホール入口に時計を設置してもらえませんか。	S	県の施設管理者に要望を出します。
	舞台出演時の待機場所、高齢者が増え待機時の椅子があるといい。	B	備品の椅子をご利用ください。
	設備保管が遠いのはやむを得ないが、もう少し運びやすいように通路を改善してほしい。	S	点字ブロックがありご迷惑をおかけしております。撤去に向けて県に要望をだしております。

2. 介護実習センター県民研修受講者

1) 一般県民研修

【調査概要】

講座内容調査		
調査期間	4月～3月末日まで	
開催講座数	館内	32講座
	出張	33講座
回答人数/受講者	2103人/2,723人	

回答率 77%

受講後に毎回アンケートを実施した。出張研修では一部アンケートを実施できていないケースもあったが、講座全般に対して「95%の方から満足の評価をいただいた。自由記述のコメントにも多くの感謝の声が寄せられた。

受講者の属性としては、女性の受講比率が76%で、特に予防系（認知症、介護、フレイル等）の講座で高かったが、夫婦での参加も増加傾向であった。年代別では、70歳代が最多（45%）であったが、60歳代、80歳代の受講比率が増加していた。

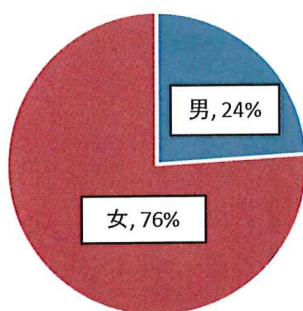
受講者の圏域別内訳では、東葛北部圏域が51%と減少した一方、印旛圏域での出張県民研修が増加したことにより、その割合も10%と増加した

(1) 講座内容はいかがでしたか？

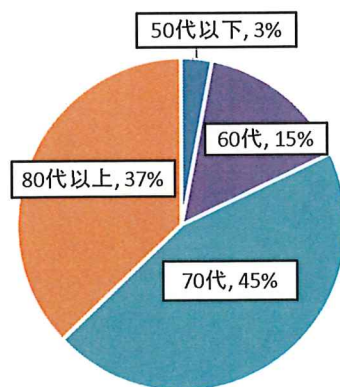


(2) 受講者の属性

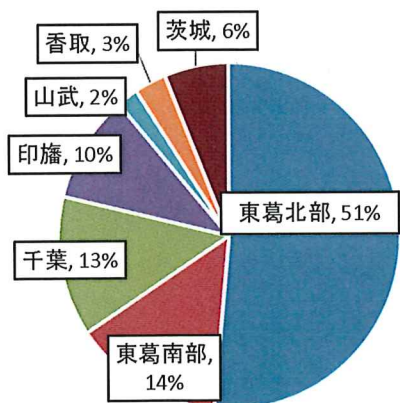
【性別】



【年代】



【圏域別】



(3)各講座についての受講者からの主なコメント

- 1 健康生活への道 4月3日
一人暮らしで炊事をしているので大変参考になりました。
講師が大変分かりやすく説明されました。初の講座に参加しました。今後参加したいと思います。
野菜果物の栄養を細かく詳しく説明していて、今日の様に全体的に解説してもらった事は初めてでした。
- 2 ツボストレッチ健康法 4月23日
毎日の生活のルーティンの大切さを感じました。毎月ストレッチ教室行っています。休まず続けます。
日頃使っていない筋肉を使うことができました。楽しいお話しであつという間の講座でした。楽しかったです。
先生がおっしゃった「何事にもチャレンジする」を大切にこれからも頑張ろうと思いました。
日頃努力する事で健康が保たれる事がわかりました。ありがとうございました。
- 3 フレイル予防 4月30日
フレイル予防、栄養、運動、口腔ケア、社会との繋がる。自分よりまだ両親を教育する。
栄養、身体運動、社会参加の重要性についてのお話しよく分かりました。地域に帰って実行あるのみ頑張ります。
フレイルの三本柱の重要性はよく分かりました。積極的に友人とお散歩、ランチ、茶話会がフレイル予防になる。
- 4 ヨガで始める認知症予防 5月14日
呼吸法は大変参考になりました。習慣にしていければと思っています。
波動の事には納得しましたので自分で自分を手当てしたい。
腹式呼吸の方法よくわかりました。意識して呼吸するようにしたいと思います。体操楽しかったです。
- 5 ライフプランを考える 5月21日
これから楽しい人生を計画的にやっていきたい。
89歳 全て程々にとても心に残りました。笑顔を絶やさずに生活したいと思います。有難うございました。
手指の運動を交えてユーモアのあふれる講義で楽しく参加することができました。
- 6 自分らしい最期の迎え方 5月28日
今日は講座にきて本当に良かったです。詳しく参考になりました。
元気な内にやっておこうと思いました。まだまだわからないことばかりです。
最期の迎え方のむずかしさを実感しました。
- 7 その健康情報信じていいですか。 6月18日
これまでの常識が非常識、食品、健康、情報も日々アップデートされてるのがよく分かりました。
知らないことがわかって大変良かったです。ありがとうございました。
目からうろこのことがいっぱいでした。ありがとうございました。健康情報はびっくりすることばかりでした。
- 8 老人ホームの選び方 6月25日
知りたかった内容をたくさん教えていただき参考になりました。ありがとうございました。
自分で見て調べるということの重要さがわかりました。ありがとうございました。
施設選び、ホーム選びの詳細を知りたい。決めるまでの時間が必要と思った。
- 9 脳活体操でリフレッシュ 7月9日
身体・声と動かしながらとても楽しく参考になりました。
楽しく参加できて嬉しいです。認知症予防少し+になったことでしょう、
- 10 老後を楽しく暮らす知恵 7月30日
たとえ話わかりやすい話し方で為になりました。
とても良かったです。夫との関係も良くなりそうです。
楽しくありがたいお話しを聴くことができました。お話し 요약を拝見して心掛けたいと思います。
- 11 尿トラブル 8月6日
貴重なご自身の体験も聞くことが出来勉強になった。
夜間頻尿に悩んでいます。入浴、朝タンパク質、骨盤〇筋 日常に取り入れたいと思います。
基本的な事がよくわかりました。
- 12 人生70歳からが面白い 8月20日
70歳からが面白くなるを信じて、これからの人生楽しみです。すごく元気な先生で1950年生まれに思えません。
久しぶりに県の講座を聞きに来ました。来られて良かったです。音楽体操な等楽しかった。
歌あり、振り付けあり、体操ありの為になる講座でした。
- 13 運を味方にする方法 9月3日
普段わかっている積りでも、今日のように改めてお話しを伺って大変勉強になりました。ありがとうございました。
どん底の時からどうやって運気を上げていかヒントをいただけたと思います。ありがとうございました。
笑いが免疫力UPになる事を聞きまして努力したい。年齢が高くなるとなかなかですが、頑張ります。

- 14 写真で見る昭和の世代 9月17日
戦後生まれです。少しでも知ることが出来ました。ありがとうございました。
初めて知ることたくさんあり、興味深く楽しい内容でした。
知らない事が多くあり、勉強になりました。若い世代、学生にも見てもらいたい。
- 15 コミュニケーション講座 10月1日
ポイントをつかんだ説明は分かりやすかった。アナウンサー出身の講師のため、話し方が上手で面白く為になった。
結論ファースト 全体像が先 という話は大変為になった。久々に笑える講義を受けて楽しかった。
楽しい講座で時間が過ぎるのを忘れました。言葉を正しく後世に残すことの大切さを教えていただきました。
- 16 介護の基本 10月22日
介護職なので先生のお話しがとて身にしみて勉強になりました。初めて知ることありとて為になりました。
介護用品の使い方の実践が良かった。分かっているようで知らないことが多いので、整理ができました。
介護用品を使用することができ、便利になっているのを実感しました。コツを教えていただき、勉強になりました。
- 17 楽しく食べて健康に 10月29日
毎日の食事をもう少し考えて作ろうと思いました。
今日より10食品群チェックシート使い始めたい。パタカラ 毎食続けたい。参考になった。
高齢になって、こういう講演の機会が自分の日程と合わず、初めて参加しましたが、楽しく学べた事に感謝します。
- 18 お金とのつきあい方 11月19日
健康が一番のお金対策という事に身が沁みました。
あたりまえのことを再確認できました。介護施設の説明はとて参考になりました。
大川先生のご家族やご友人のエピソードも交えた内容がとて良かったです。
- 19 認知症の理解と心構え 11月26日
認知症の事が良くわかりました。家族が認知症になったら、どうしたらいいの不安に思っていました。
介護のプロが実体験を話されたので理解が深まりました。介護の大変さ、介護テクは将来に向けての備えになります。
認知症の大変さ実感しました。色々勉強になりました。ありがとうございました。
- 20 脳の使い方が変われば人生が変わる 12月3日
とて良かったです。楽しく受講しました。脳の使い方大事だと思いました。日々鍛えるように努力します。
一方的なお話しの仕方ではなく、一緒に考えたり先生がやってみたりと、とてアクティブで楽しい講演でした。
イメージすることを気づかせてくれました。残りの人生 輝いて過ごしたいです。
- 21 免疫力を高めるコツ 12月17日
一番身近な腸のお話し勉強させていただくとて有難うございました。
小腸、大腸についての働きがよくわかり、体調管理の大切だとわかりました。
問題形式も最後の東京温度の踊りも楽しかったです。わかりやすくめりはりのある話しもとて良かったです。
改めて腸の働きが大切なことがわかりました。ヤクルト400を家族で愛飲しています。
- 22 かかりつけ医の見つけ方 1月7日
外では聞けない医療の現状を聞けました。
聞き易く解り易く内容も大変参考になりました。
大変わかりやすく今日勉強できてよかったです。2回目ですが谷口先生とて為になります。
聞き易く解り易く内容も大変参考になりました。
- 23 介護される側もする側も笑顔になるヒント 1月28日
実践に裏打ちされた内容で納得のいくものばかりでした。介護を笑いにしようという言葉が印象に残りました。
介護する人される人の現実のようすがよくわかって参考になります。
92歳の母の介護をしています。今後の介護に生かしていきます。
- 24 成年後見と家族信託の賢い活用法 2月11日
後見人制度はランニングコストがかかる事、融通が効かない事が分かり、早めに対策することが大切と思いました。
元気な今のうちに、生前死後のことを希望などエンディングノートにまとめ公正証書を作成しておこうと思いました。
親の介護のことや自分自身の終活において大変勉強になりました。
- 25 肺炎予防のための対策 2月18日
誤嚥性肺炎にならないで生活していきたいです。
歯の大切さが分かりました。楽しい講座でした。

26 食べる力・噛む力が健康長寿の源 3月4日

医師から聞けないことを聞くことができ、とても為になりました。ずっと食べていけるようにしてゆきたい。歯がぐらついて受診、抜歯と言われたが、歯科を変えて抜歯せずに良かった。歯の大切さを知りました。生きるために大事は口のお話とても良かったです。食べる事の良い知識を沢山ありがとうございました。

27 シニアのための住宅リフォーム講座 3月18日

ユーモアを交えながらポイントを解りやすくお話しいただいてとても良かったです。実際の事例や経験談を交えながら楽しく有意義な講演をしていただきありがとうございました。

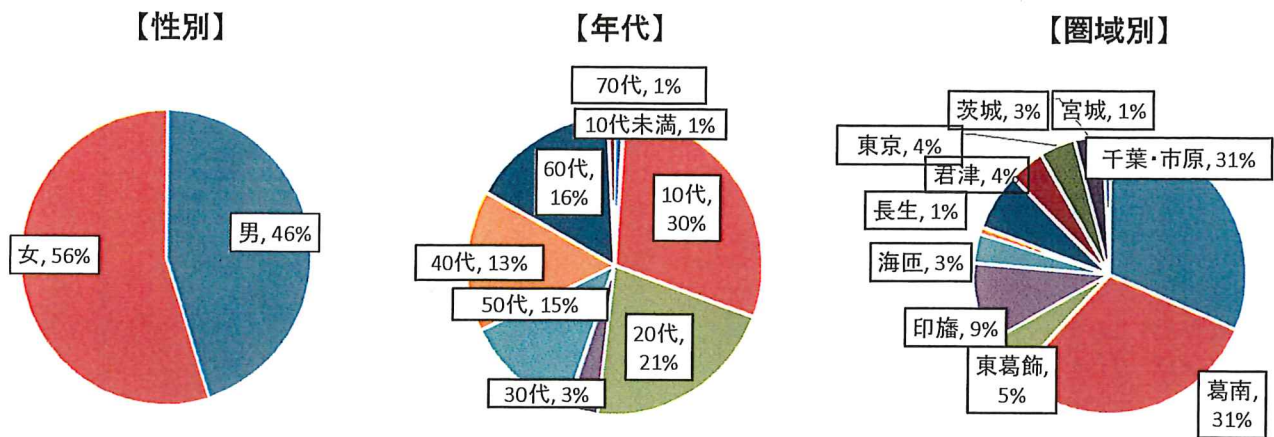
2) 一般県民研修（出張・ボランティア入門講座）

調査期間：5月24日～7月29日実施分の全8回

出席した66人の各回の出席数を累積すると、合計118人となった。その属性として、性別では女性の比率が54%で、若干男性よりも多かった。年代では、高校生と大学1、2年の10歳代が最多の30%で、続いて20歳代も21%と多かった。高年齢層では、60歳代16%、50歳代15%、40歳代13%となり、70歳代は1%と少なかった。ボランティア体験が海岸清掃、園芸、イベント・マラソン大会運営などの屋外作業で、体力が必要な活動は70歳代以上には敬遠されたかもしれない。

圏域別では、会場の千葉市に近い千葉・市原圏域と葛南圏域が各31%と多く、ほかには印旛圏域9%。安房圏域7%、東葛飾圏域5%、君津圏域4%、海匝圏域3%、長生圏域1%とばらけた。東京4%、茨城3%、宮城1%と県外からの参加者もいた。

(1) 受講者の属性



(2) 各講座についての受講者からの主なコメント

- 1 講義：ボランティアの意義や種類、見つけ方など 5月24日
 ボランティアをしなくても、はじめ方がわからなかったので、勉強になった。
 「ボランティア活動に臨むきっかけは人それぞれで良い」「固定概念にとらわれていないか」ということで気持ちが軽くなったような気がします。
- 2 体験：イベントの運営 6月1日
 今まで障害者の方と関わる機会もなく、地域のお祭り、フェアに運営側として参加したこともなかったので、とても勉強になりました。
- 3 体験：海岸清掃 6月14日
 砂浜の様子から、綺麗な砂浜を保とうとする地域の方々の気持ちが見えてきました。
 楽しかったです。ぜひ、また参加したいです。
- 4 講義：手話サークルの活動を知ろう！、実技：聴覚障害者とのコミュニケーション方法 6月22日
 自分では当たり前に行えることができない、障害者の人の大変さが実感でき勉強になりました。
- 5 体験：園芸ボランティア 7月5日
 自分は個人ボランティアとして少し活動するようになったが、やはり団体に参加して同じ志を持つ人たちと活動するほうが継続しやすく成果も上がるように思えた。
 幅広い世代の方が参加されており、ボランティアの意義を実感することができた。
- 6 講義：災害ボランティア活動報告と災害ボランティアセンターについて 7月12日
 まずは地元の災害対策やボランティアに参加してみようと思います。
- 7 体験：マラソン大会の運営 7月19日
 みんなで協力して、仕事を達成する大切さが分かりました。
- 8 まとめ：各自のボランティア体験を報告し、今後の活動方針を考える。 7月26日
 自分で見て調べるといふことの重要さがわかりました。ありがとうございました。

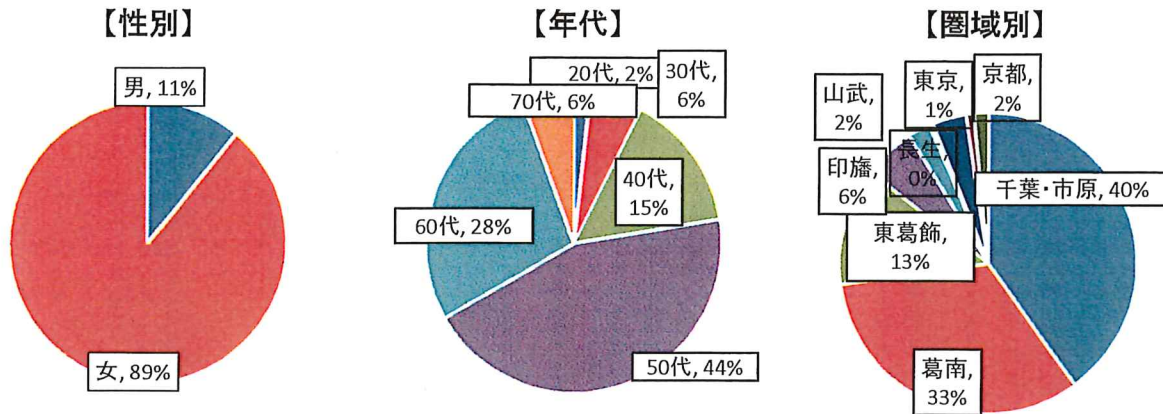
3) 一般県民研修（出張・コミュニティカフェ開設講座）

調査期間：10月5日～1月12日実施分の全10回

出席した38人の各回の出席数を累積すると、合計246人となった。その属性として、性別では女性の比率が89%と多かった。年代では、現役リタイア前の50歳代が最多の44%で、続いて60歳代も28%、40歳代15%と多かった。対して、20歳代2%、30歳代6%、70歳代6%と、若年層や高齢者層は少なかった。

圏域別では、会場の千葉・船橋両市に近い千葉・市原圏域が40%、葛南圏域が33%と多く、東葛飾圏域13%、印旛圏域6%などと続いた。オンラインも活用したため、京都2%、東京1%と県外からの参加者もいた。

(1) 受講者の属性



(2) 各講座についての受講者からの主なコメント

- 1 講義：コミュニティカフェとは？—基礎知識やさまざまな事例、受講生の自己紹介
コミュニティカフェの地域の中での在り方について理解を深められました。
コミュニティカフェの成り立ちから役割、事例などを取り上げてくださったのでとてもわかりやすかった。 10月5日
- 2 講義：元気スタンドぶ・リズムの創業から店舗運営まで 10月13日
次から次へと対象を拡げているところが素晴らしいと思いました。
熱くパワフルな活動をされてるご様子が伝わり刺激を頂きました。
- 3 コミュニティカフェの見学・体験 10月19日
レンタルスペース及びワンテーブルレンタルの実施方法や活用事例が大変勉強になりました。
- 4 講義：「新しい認知症観」をどのように認知症カフェに生かすか 10月25日
自分では当たり前に行えることができない、障害者の人の大変さが実感でき勉強になりました。
- 5 講義：人がつながる居場所のつくり方 11月3日
ご自身の経験や困りごとが事業の動機となっていることに共感を覚えました。
- 6 グループワーク：やりたいことの総点検とロードマップづくり 11月16日
現実的なお話を盛りだくさんに伺え大変有益でした。
- 7 講義：コミュニティカフェの経営 11月30日
自分はなぜカフェに興味を持ったのか、そして今後どうしたいのかを書くことによって次への足がかりとなった。
みんなで協力して、仕事を達成する大切さが分かりました。
- 8 コミュニティカフェの見学・体験 12月6日
人と人とを繋ぐことを大切にされている店主のお人柄が、お客様の心をつかんでいることがよくわかりました。
- 9 講義：コミュニティカフェの会計とマーケティング 12月14日
とてもわかりやすい講義で、自分が事業に対しどう考えれば良いか頭が整理されとても勉強になりました。
- 10 各自の事業計画の発表 1月12日
何がしたいのか毎回たくさん考え、少しずつではあるがやりたい方がクリアになってきた。
事業計画の作り方は参考になりました。もう少しブラッシュアップします。

4) 専門職研修

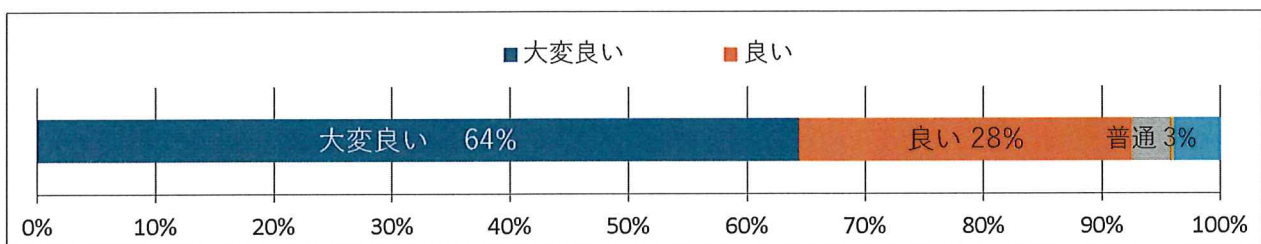
【調査概要】

講座内容調査		
調査期間	4月～3月末日まで	
開催講座数	館内	10講座
	出張	8講座
	オンライン	22講座
回答人数/受講数	1,274人/2,152人	

回答率 59%

1講座あたりの受講者数が館内、オンライン研修において減少し、受講者数は前年度比93%であったが、オンデマンド配信においては昨年度を上回る19講座を行い、多くの受講者より満足の評価をいただき、自由記述のコメントにも多くの感謝の声が寄せられた。

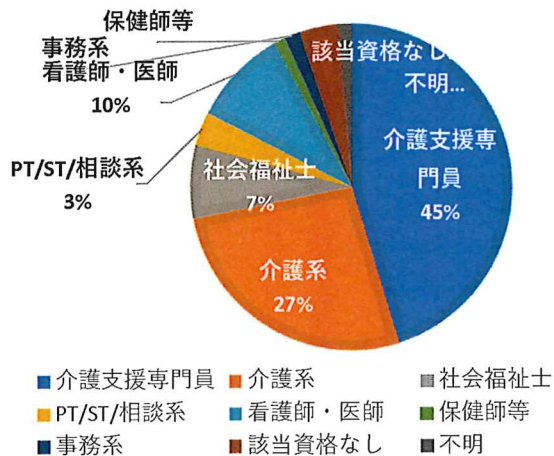
(1) 講座内容はいかがでしたか？



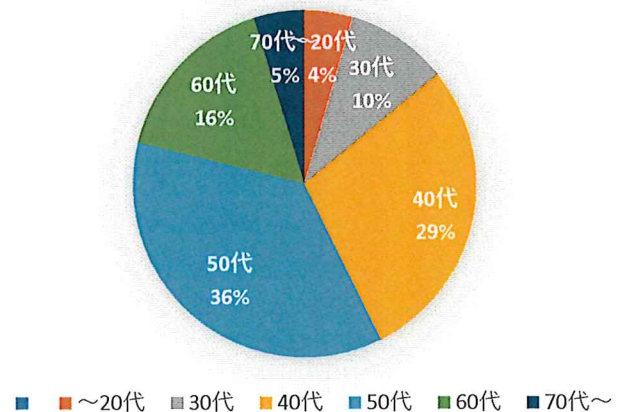
アンケート結果では、「大変良い」が64%、「良い」が28%と9割以上の方から高い評価をいただきました。

(2) 回答者の属性

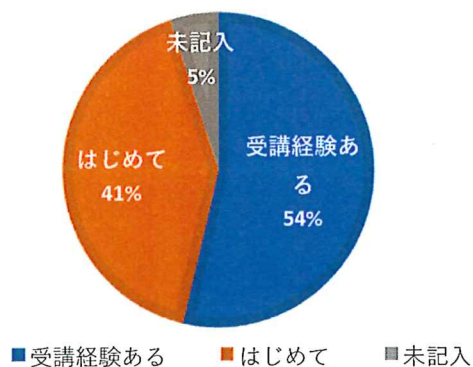
回答者属性(職種)



回答者属性(年代)

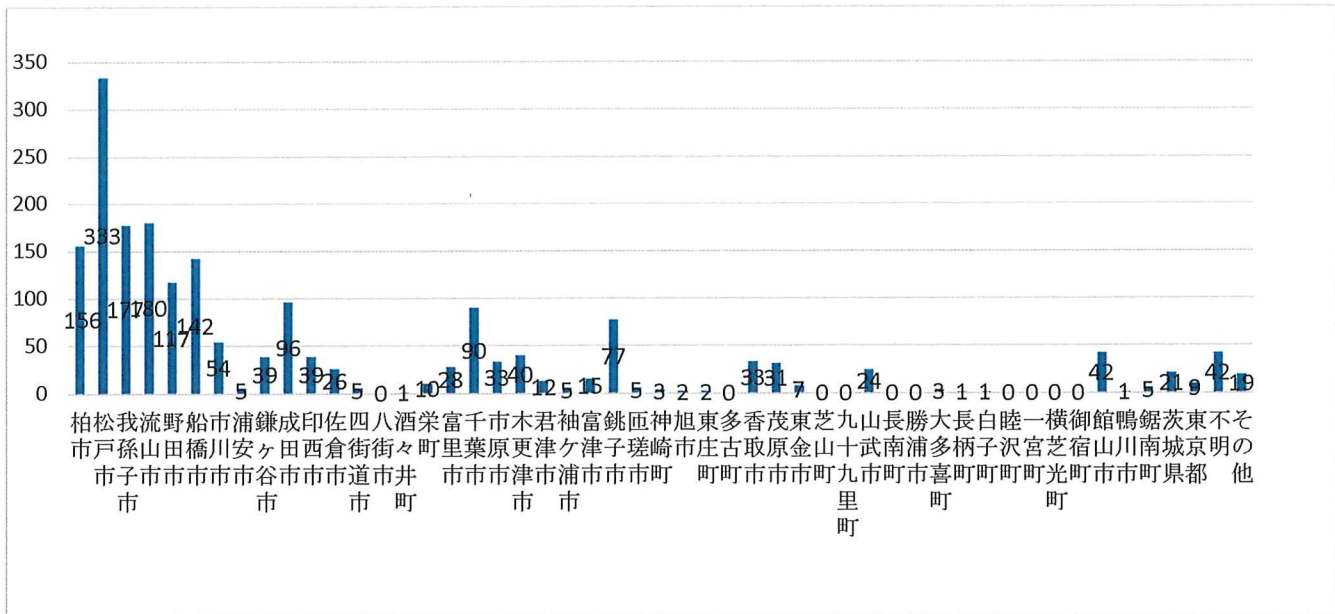


受講歴



職種別では、介護支援専門員が最も多く5割以上を占め、次いで介護系や看護師、医師などが受講した。年代別では、40、50代を中心に幅広い年代からの参加があった。

【地域別受講者数】



(3)各講座についての受講者からのコメント

1. 介護保険制度のこれまでとこれから 4月11日
 - ・介護保険25年の歩み、課題が分かりやすかった。
2. 認知症を知る～安心して本人らしい生活を送るための見立てと支援～ 4月24日
 - ・支援者として難しい対応方法について、事例含めとても分かりやすかった。
 - ・アセスメントすべき具体的視点などがわかりやすかった
3. 多職種の人にも知って欲しい摂食嚥下リハビリテーション 5月2日
 - ・嚥下機能低下の方の飲み込む様子が見られよかった
4. 高齢者介護や福祉現場での感染症対策 5月15日
 - ・介護現場、福祉関係職場職員の目線に合わせた内容で大変わかりやすかった
 - ・丁寧に感染予防テクニック含め教えていただき勉強になりました
5. 介護職のための接遇とマナー 5月23日
 - ・普段気づいてないことがあって、講義を聞き職場での仕事も助かりました。
 - ・ワークを通して普段できない体験ができた。
6. 精神障がい者が地域で暮らすために介護福祉専門職に期待されること 6月5日
 - ・高齢者精神障害者の特徴、対応困難への対応例が分かりやすく勉強になりました。
7. 介護技術 介護の場面における救急対応 6月12日
 - ・入所で実際にある事故への対応があった。
 - ・まとまった資料で職場で見せられる。
8. ケアマネージャーの法定外業務について 6月24日
 - ・様々な法定外業務があることがわかり勉強になりました。
 - ・現状確認と国が出している対応等を知ることができました。
9. 生活するだけで介護予防！～社会参加の環境づくりでフレイル予防～ 6月26日
 - ・住むだけでフレイル予防？と思っていましたがお話を聞き納得です。
 - ・通いの場の効果やメカニズムが理解できた。
 - ・他地域の有効な取組みを知ることができ大変良かった。
10. 認知症の人の家族から見た支援とは 7月15日
 - ・若年性認知症のご家族から、家族の気持ちや家族から見た当事者のことが聞けて大変良かった。
 - ・認知症当事者のご家族、そこから活動されている千場先生のお話は興味深く聞かせて頂きました。

11. 裁判事例から見る高齢者虐待防止 7月17日
・虐待対応について具体的凡例が聞けてよかった。
・事例等あり理解が深まった。自分の抱えるケースについて考える糸口となった。
12. ACPについて 8月28日
・歯科業務をしていたら、触れないテーマだったので大変良かった。
・介護職もACPの一員であるとしっかり伝わってきた。
13. 介護技術 初級～中級 移動移乗 8月31日
・忘れていた注意点などを確認できて為になった。
・実技ありわかりやすかった。
14. フレイルについて ～まだ間に合う高齢者の身体づくり～ 9月4日
・日常生活で実践でき、継続できる方法のアドバイスがあり大変良かった。
・転倒の原因などの研究もされており、目から鱗の内容が盛りだくさんでした。
15. 災害時におけるケアマネが果たすべき役割と感染対策 9月11日
・災害時の備えや初動について学ぶことが出来ました。
・平常時から個別対応の検討が必要なことがよく分かりました。
16. 認知症や精神疾患の方の心理アセスメント ～高齢者や家族に対する支援～ 9月18日
・対象者の気持ちに寄り添った伴走的支援の大切さを再認識できる研修で学び深い内容であった。
・今からできる環境の工夫が必要と思いました。有難うございます。
17. カスタマーハラスメント対応 9月18日
・ハラスメントは自分のせいではないと気持ちの負担が軽くなりました。
・自施設において今後備えて学ぶ機会ができたのがとても良かったです。
18. 認知症ケアの実践 ～介護職・相談援助職で役立つコミュニケーション～ 9月24日
・パーソンセンタードケアの考え方を学べて良かった。
・認知症ケアの考え方だけでなく、コミュニケーションの取り方も学べた。
19. 車椅子シーティングを見直すと介護が変わる ～基礎知識から実践まで～ 10月2日
・車椅子に座っている人の気持ちが理解できた。シーティングの大切さがわかった。
・正しい姿勢をとることで食べることにも影響すると学んだ。
20. 認知症のケアを深める ～介護を受け入れたくない利用者への対応～ 10月15日
・他の施設でのやり方、出来事等を共有することができ参考になった。情報共有の大事さにも気づいた。
・ワークシートのニーズとBPSDと背景要因の分析チェック。いつも抽象的に伝えていたと反省しました。
21. 認知症の理解及びコミュニケーションの工夫 10月18日
・とても聞きやすく、相手を尊重する、尊厳を大切にしている部分をフォーカスして頂き良かったです。
・エルダースピークなど、ハッ！とする話が多く有った
・エルダースピークが理解でき良かった。自分がしていることは加害者自覚がないことに気づかされました。
22. 高齢者・高齢者・障害者の特性を個別性に着目した支援について 10月30日
・相談を行う上でのキモがわかりやすかった。有難うございました。
・障害の分類から高齢者について、専門職として網羅されわかりやすく、例もあり学ぶことができました。
・専門職として日々情報を入手しそれを自分で言語化できることがやはり大切だと理解できた。
23. 有する能力を活かした安全な起居動作の介助 11月21日
・細かいことや忘れていた動作などを思い起こせ、又新しい介助に役立てるを感じた。
・ベッドから起こして移乗時の、介助の腕と手の置き方がわかりやすかったです。

24. 介護支援専門員のためのケアマネジメントに必要なアセスメント力 11月27日
- ・多くの実際の事例をたくさん入れてくださったのでイメージがしやすかった。
 - ・アセスメント各項目について学ぶことができた。アセスメントできていない部分は今後意識していきたい。
25. 災害時の感染症対策 12月4日
- ・実際の災害時の病気について気を付ける点等詳しく知ることができました。
 - ・医療職以外の支援者等が使えるマニュアルがあり、災害時以外の日常支援にも活かせると感じました。
26. 介護支援専門員に向けたコミュニケーションについて 12月11日
- ・日々の自分自身の利用者に対する対応を振り返ることが出来た。
 - ・話がとてもわかりやすく、事例もいつ自分におきてもおかしくないと思いました。参考にします。
27. スタッフを育てるリーダーシップ 12月16日
- ・グループワークを行い指示の自分の課題が見つけられて良かったです。
 - ・スタッフを成長させるコーチング、ティーチングを学ぶことができ、とても良かったです。
28. 介護技術 中～上級 ～有する能力に応じた移動・移乗のテクニック～ 12月19日
- ・力まかせに行っていた体重移動が簡単に出来る事を学べた。
 - ・毎日の介助の仕事にすぐに役立つことが多かった。明日から実践したいです。
29. 介護現場におけるカスタマーハラスメント対応 1月21日
- ・身近な事例を交えてそこからの対応の仕方もわかりやすかったです。
 - ・日常業務の中でも向き合わないをいけないこともあるので対応を考える機会となった。
30. 対応の難しい家族への支援 CMの取り組みについて 1月29日
- ・本当の意味でのよいケアマネ像が知れて、新人の私にとってとても良い勉強になりました。
 - ・支援困難家族の意見交換が出来て参考になりました。
 - ・現状で対応しているケースについての理解ができた。
31. 障害者とその家族に寄り添う相談援助～関係性の理解と対応を考える～ 1月30日
- ・実体験に基づいた話を聞くことが出来ました。久しぶりに電話をくれた方へ早速話してみようと思いました。
 - ・障害の方面をもっと勉強したくなりました。
32. 認知症のある方と暮らすご家族の理解と対応ー老年臨床心理学の視点からー 2月10日
- ・お話を聴き自身の振り返りができました。普段実践している事にも専門的な名称がある事にも驚きました。
 - ・アセスメント実施時にできる援助内容が多く勉強になりました。
 - ・家族への関わり手順について、具体的な内容や声掛けが分かりやすかった。
33. ヤングケアラーの理解に基づく支援について 2月12日
- ・ヤングケアラーを支援する際の関わり方や困った際のつなぎ先について知ることが出来た。
 - ・小さな火種が大きくなる事を防ぐ。個人の動きをマニュアル化する事で原因を検討できると思った。
34. 介護保険のこれまでとこれから 2月18日
- ・今までわからなかったこと、知る事が出来て良かったです。
 - ・内容が現場寄りでとても良かった。
35. 専門職の心を支える～支援者がうつ状態にならないために～ 2月23日
- ・講義だけでなくグループワークで色々考えることが出来て良かった。
 - ・ワークでほかの方から言って頂き、出来ていることが分かって良かった。
36. 人が宝になる職場作り ～利用者も職員も『自由』でいられる25年の実績～ 3月10日
- ・良い意味でご利用者様の自由を作るための職員の行動を学ぶことが出来ました。
 - ・今の職場しか知らないの金子先生のように職員を大切にしてくれる職場にめぐり合いたいと思った。
37. アドバンス・ケア・プランニング(ACP)～医療介護現場でどのように進めるか～ 3月12日
- ・ACPのこれまでの経緯は勉強になりました。行政の力は推進力になるという言葉に力づけられました。
 - ・実際に医療介護現場でどのように進めるかの実際を具体的に説明されていた。

38. 認知症の人を支える～介護・福祉の力

3月19日

- ・若年性認知症の方が企業で働いていることに驚いた。生き生きと話されている姿に感銘を受けました。
- ・認知症のサポートについて学べた事と、当事者のお話をきけたことが良かったです。
- ・病気を受け入れ、それを世の中のためにと活動されていることにとっても感銘を受けました。

39. セルフ・ネグレクトとは何か？ー必要な支援を拒否する人にどうかかわればいいのかー

3月21日

- ・ちょうどいまセルフネグレクトで支援について悩んでいるところだったのでとても参考になった。
- ・対象者理解につながる、セルフネグレクトにつながる背景について、非常にわかりやすかったです。

40. 繰り返し相談に来られる人の気持ちの理解～背景にある感情や思いに気づくヒント～

3月25日

- ・仕事で悩んでいたことにヒントを頂けたような気がします。
- ・知らない分野の話もわかりやすい。

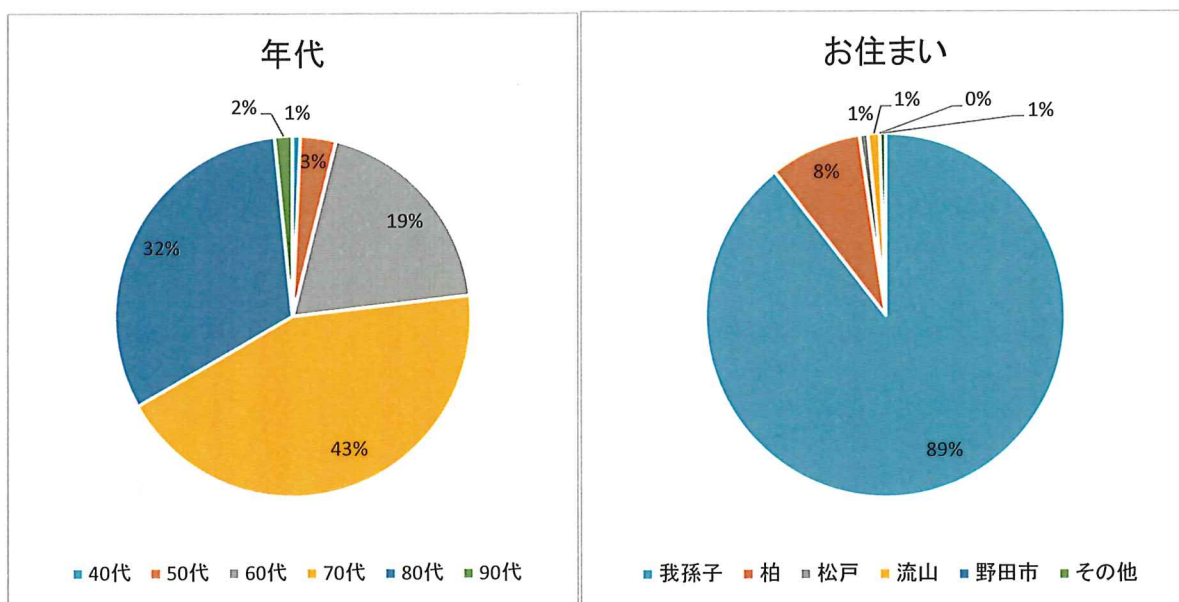
令和7年度 介護予防トレーニングセンター アンケート結果報告

【調査概要】

調査対象者	利用登録者		
実施期間	令和8年1月13日～2月14日		
	調査対象者数	有効回答数	回答率
令和7年度	589	441	74.9%

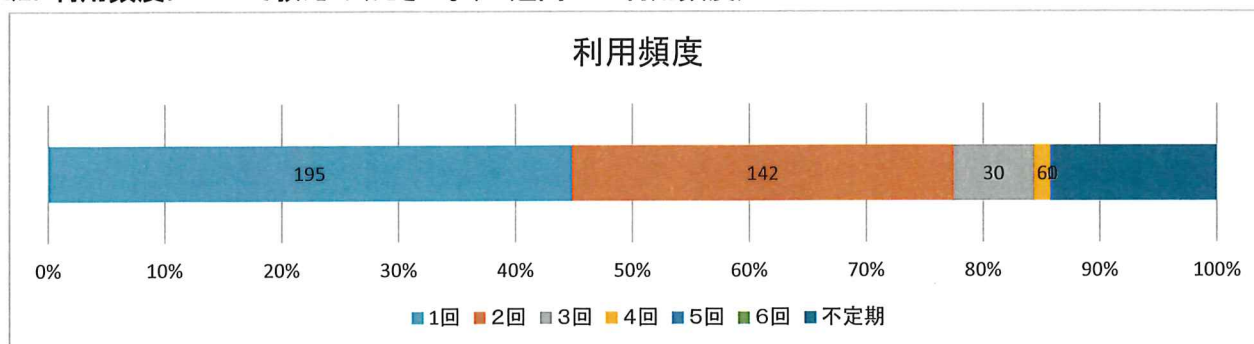
上記期間中にトレーニングセンターご利用者441名から回答をいただいた。施設運営や設備、職員の接し方やトレーニング効果の実感などについて様々なご意見をいただき、その内容を職員間で共有して今後の運営の参考としていく。

Q1. 回答者の属性



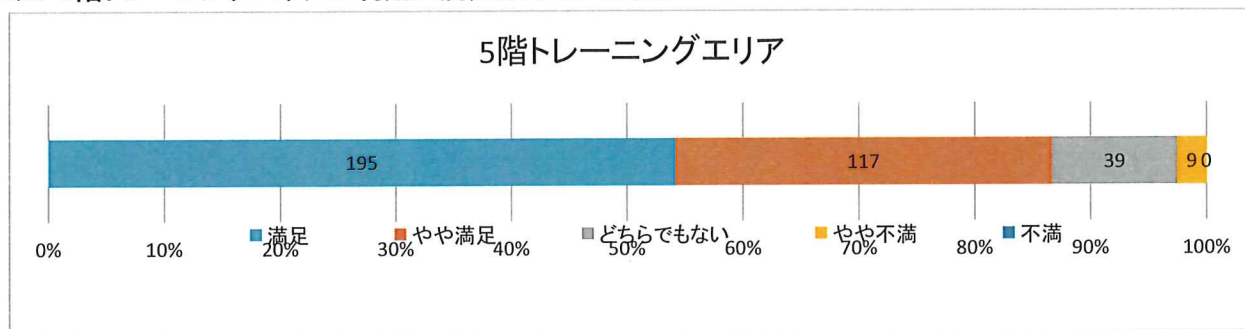
70代の利用者が一番多く、次いで80代、60代となっている。我孫子市の利用者が大半を占めており、柏市や松戸市などの近隣地域の方々が利用している状況である。

Q2. 利用頻度について教えてください。(一週間のご利用頻度)



週1～2回の頻度で施設を利用している方が多い。大半の方が自分の決めたペースで運動を進めていることが伺える。

Q3. 5階トレーニングエリアの利用に満足されていますか？



- ・多くの利用者からは満足またはやや満足という評価をいただいている。
- ・不満点としてフローミル、シャワー室の故障状況やトレーニングマシンの老朽化が多く挙げられている。

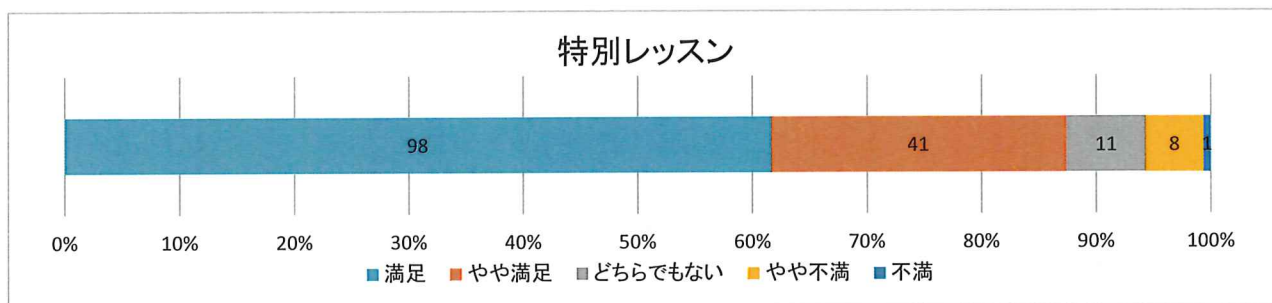
【良い点】

- ・自由に運動ができる
- ・価格が安い
- ・運動の効果が出ている
- ・楽しく運動ができてい など
- ・世代の音楽が流れている時は懐かしく感じる

【不満点】

- ・トレーニングマシンを新しくしてほしい
- ・トレーニングマシンの台数が少ない
- ・フローミル、シャワー室が故障中のままになっている
- ・室内が暑い・寒い
- ・マシンの順番を守らない利用者がいる
- ・スローな音楽や歌謡曲がかかっている時は不快に感じる

Q4. 特別レッスンの利用に満足されていますか？



- ・利用者からは概ね高い評価をいただいている。

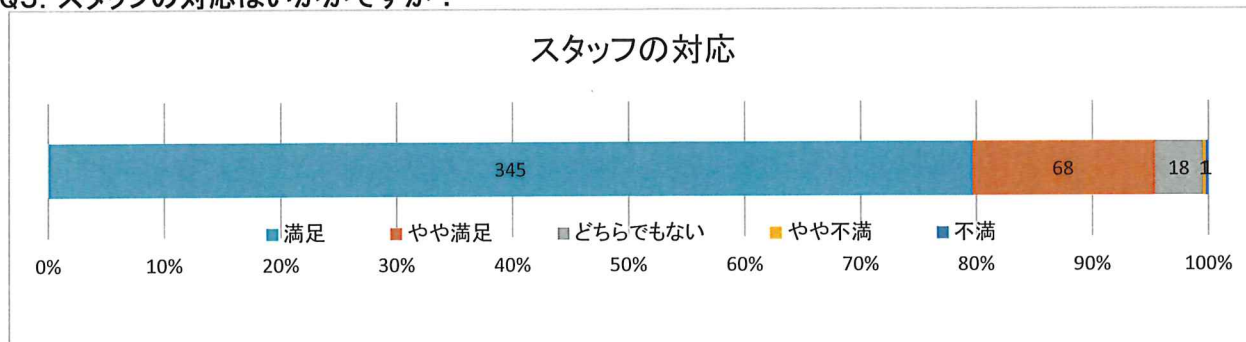
【良い点】

- ・様々なレッスンがあつて良い
- ・スタッフごとに内容が工夫されている
- ・運動の実感が感じられる

【不満点】

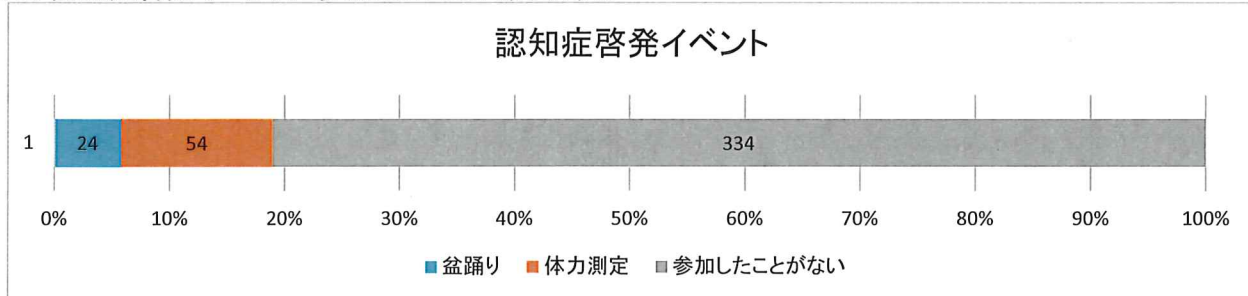
- ・自分が好きなレッスンの予約が取れない
- ・定期的に担当を変えてほしい
- ・午前にもやってほしい

Q5. スタッフの対応はいかがですか？



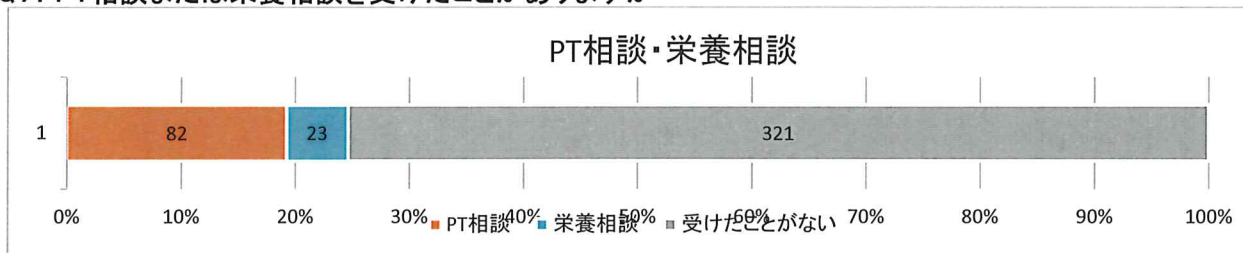
- ・約95%以上の利用者に満足していただけている。
- 【良い点】
- ・親切、丁寧
- ・指導がわかりやすい、的確なアドバイスをくれる
- ・あまり口出しせず自由にやらせてくれるのがいい など
- 【不満点】
- ・運動中に声をかけてほしい、もっと指導してほしい
- ・運動中に話しかけてほしくない
- ・同じことを何度も注意された

Q6. 認知症啓発イベントに参加したことがありますか



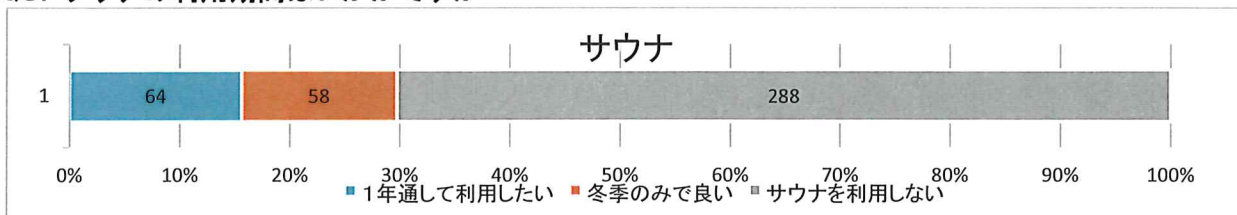
- ・約80%の方がイベントには参加したことがないと回答した
- ・参加しない主な理由として「日程が合わない」というご意見が多かった
- ・イベントの中でも特に体力測定会は運動の成果を確認できるので定期的で開催してほしいというご意見をいただいた

Q7. PT相談または栄養相談を受けたことがありますか



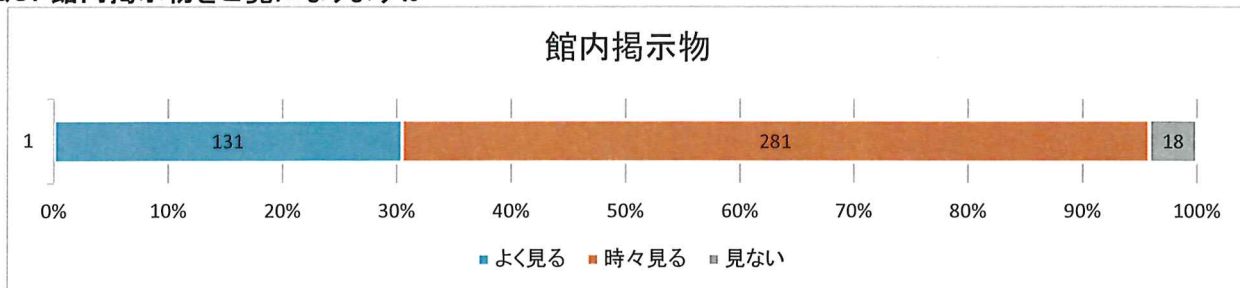
- ・約75%の方がPT相談及び栄養相談を受けたことがないと回答した
- ・主な理由として「日程が合わない」または「相談の必要がない」と回答している
- ・PT相談を受けた方は主に疼痛改善や術後の運動内容について相談している
- ・栄養相談を受けた方は主に食事のバランスについて相談している

Q8. サウナの利用期間はいかがですか



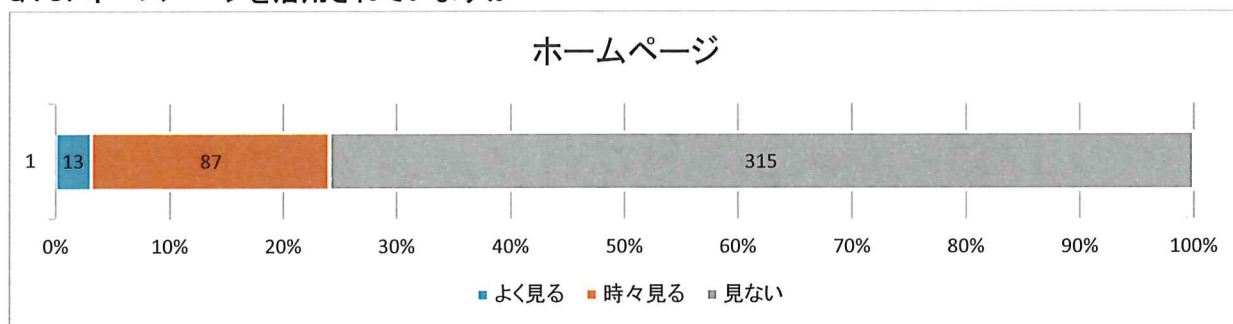
- ・約70%の方はサウナを利用していない
- ・主な理由として「暑いのは苦手」「必要性を感じない」というご意見だった

Q9. 館内掲示物をご覧になりますか



- ・利用者の約95%が館内掲示を見ると回答している。
- ・主にイベントの案内や教室の募集日時の確認のために見ている方が多かった
- ・「見ない」と回答した方の多くは「5階を利用しない」という意見と「興味がない」というものだった

Q10. ホームページを活用されていますか



- ・ホームページの閲覧状況については約25%程度にとどまり、見ない理由として「パソコン・スマホを使わない」というご意見が最も多く、次いで「ホームページを知らなかった」というご意見をいただいた。

Q11. その他ご意見・ご要望

<設備について>

- ・マシンの修理は早くお願いしたい(2)
- ・クーラーの故障がないようにしてほしい(2)
- ・シャワーの修理が何年も放置されている(2)
- ・時々うるさい音楽が流れている(3)

<教室について>

- ・申し込みを電話可能にしてほしい(2)
- ・教室が3ヶ月ずつは短すぎる(2)
- ・すぐに満員になってしまう

<レッスンについて>

- ・もっと枠を増やしてほしい(6)
- ・時間丁度に終わるようにしてほしい

<要望>

- ・マシンの順番待ちで決まりを守らない方がいるからきちんとしてほしい(2)
- ・夜のショートトレーニングが休日にあると良い
- ・体力測定を半年に一度でもいいから個別に受けたい
- ・LINEの公式アカウントを開設して利用中止情報等をタイムリーに発信してほしい
- ・急な休館はHPで告知してほしい
- ・体力測定を金曜日以外にしてほしい
- ・毎週参加できる簡単な体操教室があるといいと思う
- ・マット上で出来る簡単なストレッチを掲示してもらえたら嬉しい
- ・新しい人たちが来ているときは、スタッフの人達は気を付けて見てあげてほしい。自分からは聞けないから
- ・マシンに座ったままのお喋りは注意してほしい
- ・利用料安すぎませんか？値上げをご検討ください
- ・血圧計を2台程、廊下においてほしい
- ・脚関連のマシンを増やしてほしい
- ・混雑している時は、自転車最大20分程度にして頂きたい
- ・マシンの上で記入していてマシンが空かないので指導してほしい
- ・正しくマシンが使えるか見て頂きたい
- ・バランスボールの夜時間を増やしてほしい
- ・利用時間を3時間にしてほしい
- ・バランスボールの回数を増やしてほしい
- ・ストレッチをするスペースが欲しい

<感想>

- ・いつもありがとうございます(13)
- ・これからもよろしく申し上げます(10)
- ・今後も継続していきたい(5)
- ・いつも明るく楽しいです(5)
- ・安価でのトレーニングに感謝(3)
- ・スタッフのみなさん親切で気持ちよく利用させていただいています(3)
- ・スタッフの対応は非常に良い(2)

ご利用者各位

利用者アンケートによるご意見について

平素より介護予防トレーニングセンターをご利用いただき誠にありがとうございます。

先般ご協力いただいたアンケートの結果を基に、特にご意見が多かった項目に対してご回答申し上げます。

尚、アンケート結果については集計後に千葉県庁高齢者福祉課へ報告させていただきます。

今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

記

① トレーニングマシンが古い、損傷が多い

ご意見ありがとうございます。ご不便をおかけして大変申し訳ございません。現在トレーニングセンター内に設置しているトレーニングマシンの大部分が生産終了のため、修理ができない状態です。また、トレーニングマシンを含む施設備品は千葉県庁高齢者福祉課の承諾がないと破棄ができない取り決めとなっております。以前より施設備品の老朽化については改善の申請をしておりますので、今しばらくお待ちくださいますようお願い申し上げます。

② フローミル・シャワーの利用を再開してほしい

ご意見ありがとうございます。現在けやきプラザ館内の給湯器故障およびフローミル本体の故障により使用を停止しております。修理に関しては以前より千葉県庁高齢者福祉課と協議中ですが、未だ目途が立っておりません。大変申し訳ございませんが、今しばらくお待ちくださいますようお願い申し上げます。

③ 予約ボードに名前を書いていない人にマシンの順番を抜かされた

ご意見ありがとうございます。マシンの順番待ちは予約ボードにお名前を記入している方が優先となります。利用者様同士の口頭でのご予約や荷物を置いての場所取りはご遠慮ください。また、予約ボードには必ずご本人様がお名前を記入し、他のマシンは使用せずにお近くでお待ちください。尚、マシンには限りがございますので、譲り合ってくださいませよう、よろしくお願い申し上げます。

④ 施設内が暑いまたは寒い

ご意見ありがとうございます。ご不便をおかけして大変申し訳ございません。現在けやきプラザ全館の空調機本体の故障により、快適な温度管理が難しい状態です。この状況に関しては千葉県庁高齢者福祉課へ報告済みですので、今しばらくお待ちくださいますようお願い申し上げます。

以上

令和8年 千葉県福祉ふれあいプラザ
介護予防トレーニングセンター